



株式会社キトー
2022年3月期 事業レポート
2021年4月1日 ▶ 2022年3月31日

証券コード：6409

KITO



平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

2022年3月期は、世界各地でコロナ禍からの経済の回復が鮮明となり、力強い需要拡大が見られた一方で、期初より海上輸送のためのコンテナがひっ迫し、エネルギーや原材料の高騰ほか、資材や部品などの不足もあり、サプライチェーンに大きな混乱が生じました。このような状況の中ではありましたが、工場の増産体制と顧客サービスの維持に尽力し、その結果として、売上高、経常利益、当期純利益で過去最高を更新することができました。

足もとでは、ウクライナ情勢、エネルギーや資材費の高騰、急激な円安など、外部環境は極めて不透明で、先行きについては予断を許さない状況にあります。その一方で、北米・欧州での需要環境は依然として堅調であり、加えて

多少出遅れていた日本およびアジア地域においても、徐々に需要拡大の兆しが見えており、2023年3月期は前期を上回る業績を目指しております。

また、今期を起点とする5か年の新中期経営計画がスタートいたしました。キトーはこの10年、リフティング事業を中心としたグローバル規模の拡大に注力し、高収益体制を実現するなど、コロナ禍という未曾有の危機に直面しても、健全な事業の継続を成し遂げる実力が備わったと考えております。新中期経営計画では2つのゴールを設定しました。キトーが得意とするコアビジネス、ライトリフティング事業におけるグローバルリーダーを目指します。得意領域でのポジションを確かなものにしたうえで、新しい事業分野に進出する土台を作るのが二つ目のゴールです。社会の変化に柔軟に対応し、多様化するニーズをしっかりと捉え、いかなる時代においても、社会から必要とされる企業であり続けるため、キトーグループが一丸となり、相乗効果を発揮して、さらなる成長に向けて邁進いたします。

キトーは、あらゆる産業の安全な作業環境の実現を通じて、経済活動全体を支える「縁の下の力持ち」の役割を担い、社会の持続的な成長に貢献してまいります。

代表取締役社長 鬼頭 芳雄

2023年3月期 業績予想

	2023.3	2022.3	前期比
売上高	700億円	625億円	+12.0%
営業利益	65億円	61億円	+5.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	42億円	45億円	△8.0%

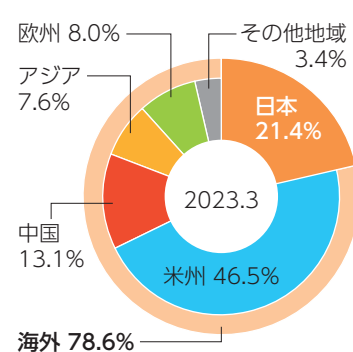
概要

- グローバルでの活況な需要を取り込み、過去最高の業績を目指します。
- eコマースサイトの強化など、さらなる顧客サービスの拡充を推進します。
- 環境に配慮したサプライチェーン、安全な作業環境提供など、広く社会に貢献します。

地域別売上高

	(単位：億円)		
	2023.3	2022.3	前期比
日本	150	138	+8.4%
米州	325	300	+8.2%
中国	92	77	+18.8%
アジア	53	38	+38.6%
欧州	56	48	+15.5%
その他地域	24	22	+8.1%

地域別構成比



地域別見通し

- | | |
|------------|--|
| 日本 | 市場環境 ●都市開発、公共工事に伴うインフラ関連工事が顕在化
●中小企業を主体とした景気回復に期待

取り組み ●専任営業による大型物件への営業力強化
●リプレイス需要の着実な取り込み
●eコマースサイトの拡充・推進による顧客サービスの向上 |
| 米州 | 市場環境 ●民間、インフラ関連投資ともに力強い需要動向が継続
●資材費高騰、物流の混乱、労働力不足問題による影響

取り組み ●競合との差別化によるシェア獲得と、拡大する市場規模との相乗効果を狙う
●販売価格の見直し、製品の安定供給と顧客サービス維持に注力 |
| 中国 | 市場環境 ●環境、品質に対する意識の高まり

取り組み ●さらなるシェア獲得を狙い、安全価値の訴求による差別化戦略の強化 |
| アジア | 市場環境 ●韓国の液晶関連需要は回復傾向
●長期にわたる経済活動の足踏み状態からの脱却

取り組み ●クレーンのメンテナンスなどサービス事業、ホイスト販売の強化
●タイ、韓国における顧客基盤拡大を推進 |
| 欧州 | 市場環境 ●地政学的な懸念はあるも、需要動向は堅調
●エネルギー、資材価格高騰が影響

取り組み ●さらなる事業拡大に向けて、キトーグループ各社の連携 |

2023年3月期 配当について

公開買付者による当社の普通株式に対する公開買付けが行われる予定であることを踏まえ、2022年9月30日（第2四半期末）を基準日とする剰余金の配当及び2023年3月31日（期末）を基準日とする剰余金の配当を行わないことといたしました。

2022年11月8日をもって、キトーは創業90周年を迎えます!

キトーは1932年の創業以来、安心・安全はもとより、さらなる品質向上と技術革新という、ものづくりに取り組む上で必須となるテーマを追求し続けています。

1990年の米国子会社設立を皮切りに海外事業を拡大し、現在では海外17拠点とグローバルネットワークを通じて、世界50か国以上にキトー品質を提供しています。

1932 東京・大森に「鬼頭製作所」設立



1945 本社工場を川崎の中野島へ移転

1947 万能けん引機「レバースブロック」開発

1958 「57形電気チェーンブロック」開発

1959 手動チェーンブロック「マイティ」開発

1982 1000N/mm²チェーンを搭載した「チェーンブロックマイティM3形」開発



1983 本社工場を山梨県昭和町（現在地）へ移転

1990 Harrington Hoists（米国）設立



1993 KITO CANADA設立

1995 江陰凱澄起重機械有限公司（中国）設立

1997 SIAM KITO（タイ）設立

1998 「電気チェーンブロックER形」開発



2002 「レバースブロックL5形」開発



2004 上海凱道貿易有限公司設立

2006 Kito Europe（ドイツ）設立
「チェーンブロックCX形」開発

2007 東京証券取引所市場第一部上場（8月9日）

2008 KITO KOREA設立

2010 ARMSEL（Kito India）を完全子会社化

2011 KITO INDONESIA設立
KITO DO BRASIL設立
「電気チェーンブロックEQ形」開発

2012 台湾開道股份有限公司設立

2014 PEERLESS INDUSTRIAL GROUP（米国）の全株式取得



2016 Kito Chain Italia設立
PWB Anchor（オーストラリア）の全株式取得
「ロープホイストRY形」開発

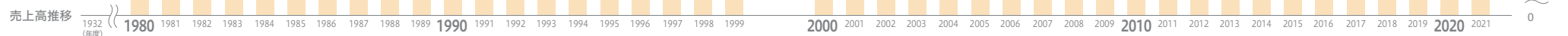


2017 障害者雇用職場改善好事例の最優秀賞（厚生労働大臣賞）受賞

2018 ERIKILA（フィンランド）の全株式取得

2019 KITO HOIST THAI設立

2020 Van Leusden（オランダ）の全株式取得
「電動チェーンバランサ」開発



こんなところでもキトー製品が！

キトーの製品は、 あらゆる業界で幅広く活躍しています。



安全運行で楽しい雪遊びを！

新潟県の苗場スキー場では、広大な場内で来場者を運ぶゴンドラやリフトの点検・整備にキトー製品が多数活躍しています。国内最長5,481mを誇る「ドラゴンドラ」は、全部で107台。3年をかけて、一台ずつ点検されます。



社会を縁の下で支えるキトーの製品。日常生活に密接したところでも、大事な役割を担っています。今回はスキー場の安全を支える舞台裏と、2024年度上期に刷新が予定されているお札の印刷工場をご紹介します。



秘密の工場に潜入！

140年以上前から日本のお札を製造してきた国立印刷局。部外者は絶対に立ち入ることのできない製造現場です。印刷機の部品交換作業には、キトーの小型電気チェーンブロックが使われるそうです。国立印刷局ホームページのオンライン工場見学で、ぜひ探してみてください！



コンパクトながら抜群のパワー！ キトーセレクト

電気チェーンブロック「セレクト」は、1986年発売のロングセラー製品。家庭用電源で使えるので、使い勝手もよく、工場や建設現場だけでなく、みかん農園やカキの水揚げ場など、幅広い産業で活躍します。

Kito's メディア

ウェブサイト、ソーシャルメディアを活用してIR情報から製品情報まで、キトーグループの活動の様子を積極的に発信しています。

株主様、投資家からの質問にお答えする

IR担当者に聞け!



2022年03月10日 10:52

Q | ロシア事業の規模、連結業績への影響はいかがでしょう。

A | ロシアに拠点はなく、販売代理店を通じての同国向けの売上高はわずかであり、連結業績への直接的な影響額は軽微と考えます。もちろん、資材費やエネルギー価格の高騰、物流の混乱など、欧州全域に影響が及ぶものであり、動向については注視しております。

2022年02月22日 11:19

Q | 足もとではD/Eレシオが大きく改善しているようですが。

A | 北米を中心とした需要の急回復をしっかりと捉えたことで、純利益の積み上げが進んでまいりました。営業キャッシュフローが着実に増加し、コロナ禍の影響を勘案して手元流動性と運転資金に厚みを持たせるべく一時的に残高を増やしていた短期借入金の返済を、進めました。

Pick up MOVIE 最新動画、注目動画をピックアップ



手話と生きる

山梨放送YBSワイドニュースの特集「手話と生きる」の取材を受け、キトーの障がい者雇用の取り組みが紹介されました。動画はYouTube「手話と生きる」で検索!



キトーとSDGs!

「キトーとSDGs!」と題して、課題解決に向けた取り組みを動画でご紹介します。



ソーシャル

メディア

下半期の注目記事をご紹介します!

キトーの
公式
アカウント



女性らしさが光る“職人技”



2022国際ロボット展

| Column | 数字で見るキトー

キトーのビジネスの特長やその変化について、数字を使ってご説明します。

3.7% = 女性管理職の割合 (2021年3月末)

キトーは、2021年から5か年の行動計画を定め、採用やキャリア教育等の機会提供の充実、人事制度の改善を含めた総合的な取り組みを行い、女性管理職6%を目指しております。

| 表紙について

苗場スキー場（新潟県湯沢町）

開業60周年を迎えた国内屈指のスキー場には、冬だけでなく年間を通して多くの観光客が訪れます。電気チェーンブロックが持ち上げているゴンドラは重さ640kg。安全運行のために欠かせない整備作業を支えています。



株式メモ

基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
【郵便物送付先】	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
【電話照会先】	0120-782-031
【インターネットホームページURL】	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

株式会社 キトー コーポレート・コミュニケーション部

キトー IR  検索 <https://kito.com/jp/ir>

東京本社 〒163-0809
東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル9階
TEL.03-5908-0161

本社工場 〒409-3853
山梨県中巨摩郡昭和町築地新居2000
TEL.055-275-7521